

教材名：^{まみ}真海のチャレンジ —佐藤真海—〈私たちの道徳 小学校5・6年 文部科学省〉
主題名：人間の強さや気高さ、生きる喜び 【よりよく生きる喜び】高D- (22)

実践の POINT

- 発問の工夫
- 板書の工夫

1 ねらい

○病気で右足を失った主人公が、逆境を乗り越えスポーツを通して目標を持ちながら生きていく姿を通して、人として生きる喜びを感じ、よりよく生きようとする態度を育てる。

2 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の捉え方

中心とする指導内容は、D「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の(22)「よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じること」である。高学年の児童においては、「自信のなさ」が今日的課題の一つとしてあげられている現在、困難から逃げず克服することで喜びと自信を得ることは、現代の子どもたちにとって重要な「生きる力」の育成につながるものと考えられる。

人間は生きている限り、だれしも困難にぶつかるものである。困難に直面したとき、逃げたいと思う弱い心と困難に立ち向かい強く気高く生きたいという二つの心が葛藤する。そして困難から逃げず乗り越えたとき、人間は深い喜びを感じる。つまり困難に立ち向かおうとする生き方の中に、人間としての生きる喜びを見いだすことができるといえるだろう。また、困難に立ち向かいチャレンジする姿は美しく、見ている人にも感動を与える。高学年になるにしたがって、目標や自分の課題が明確にも見え始め、一人一人の努力や行動によって、成長が異なってくることに気づきだす発達段階でもある。今よりよくなりたいと願い、努力しようとするとともに、人間としての自己の生き方について考えを深めていくことで、困難にも立ち向かえる強い心が育まれると考える。そのためには、人間の強さや気高さを理解させることで、誇りある生き方、夢や希望などに喜びのある生き方につなげるようにすることが求められる。

(2) 児童生徒のこれまでの学習状況や実態と教師の願い

～中略～

(3) 使用する教材の特徴や取り上げた意図及び具体的な活用方法

本資料は、骨肉腫の発症により右足膝以下を切断し、水泳でリハビリをしながら陸上競技でのパラリンピック出場を目指した佐藤真美さんの実話に基づく資料である。一度はくじけそうになった姿や困難を乗り越えようとする佐藤さんの気持ちを考えさせることを通して、誰もが持つ心の弱さとともに、人としてよりよく生きようとする心情を育てていきたい。研究主題「自己の生き方をみつめる児童の育成～道徳科の研究を通して～」にせまるため、佐藤さんの生き方に学び、人間の弱さや強さを友だちの考えと比べ、自己を見つめながら考えを深める活動を通して、誇りある生き方、夢や希望など喜びのある生き方につなげていきたいと考える。

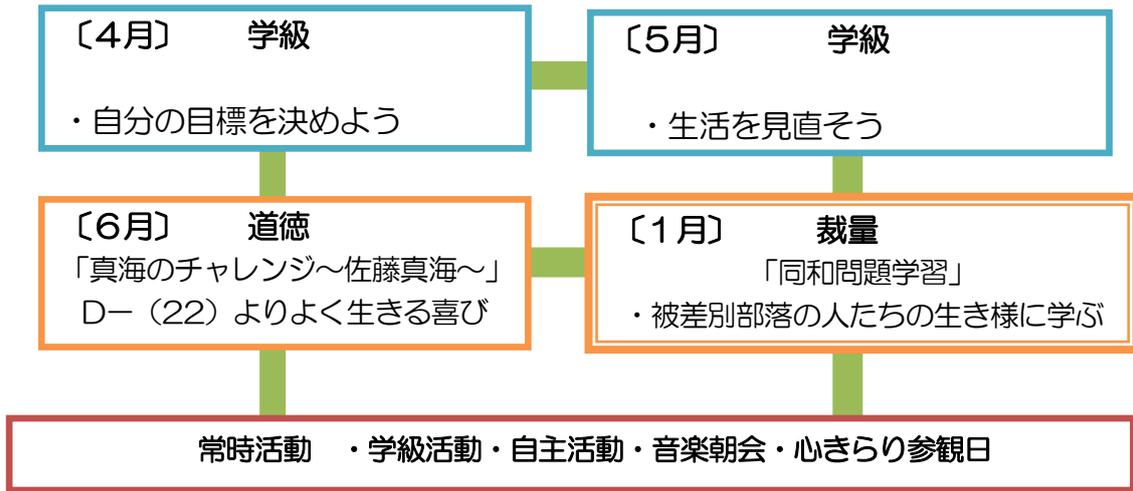
3 学習指導過程

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応 ◎中心発問	指導上の留意点 ※評価の視点
導入	1 佐藤真海さんについて知る。	○佐藤さんを知っていますか？ ・アスリート、陸上選手 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック招致委員会プレゼンター	・佐藤さんの写真を掲示し見せる。 ・練習場面の写真を掲示する。
展開	2 資料「真海のチャレンジ」を読んで話し合う。 (1) 佐藤さんが、手術を行った後の気持ちや新たなチャレンジを始め、練習に打ち込んでいる姿から感じることを深める。 (2) 佐藤さんのプレゼンから、心に残る言葉について考える。	○付箋で佐藤さんの気持ちがわかる場面に印をつけましょう。 ○佐藤さんの気持ちがわかるという場面はどこでしたか。そこで佐藤さんは、どんな気持ちだったでしょう。 <u>手術の後</u> <u>新たなチャレンジ</u> <u>パラリンピックの舞台</u> ・話の順に指名する。 ◎教材を通して、佐藤さんはどんな人だと思いましたか。どんなところでそう感じましたか。 (あきらめない人、目標に向かってチャレンジする人、心の強い人) ・新たなチャレンジ(水泳～走りはばとび)をしている。 ・目標を持って頑張っている。あきらめない。 ・いつかパラリンピックに出たい。 ・記録が伸びるたびにすがすがしい気持ちを味わった。 ○佐藤さんのプレゼンテーションの言葉の中で、心に残るのはどの言葉ですか。 ・目標を決め、それをこえることに喜びを感じ、新しい自信が生まれました。(自信) ・スポーツは私に人生で大切な価値を教えてください。(目標の大切さ)	・困難にあい希望を失いかけた佐藤さんの思いを捉えさせる。 ・「このままじゃいけない」と悩む佐藤さんの気持ちにもふれる。 ・困難を乗り越えようと、新たなチャレンジをする佐藤さんの姿やそのときの気持ちにふれ、感銘を受けたことがらをワークシートに書かせる。 ※不安や困難をのりこえながら取り組む佐藤さんの前向きな強い気持ちを捉えているか

終末	3 佐藤真海さんの映像をみて、よりよく生きる喜びについての考えを深める。	○佐藤さんの映像を見ましょう。 今日の学習を通して、よりよく生きようとする佐藤さんの姿から学んだことを、道徳ノートに綴ってみましょう。	・佐藤さんの動画を活用して、価値にせまる。(道徳ノートにつなげる)
----	--------------------------------------	--	-----------------------------------

○準備物 写真・ワークシート・私たちの道徳・映像（動画、テレビ）

体験的活動や他教科等との関連



板書計画

